

大和の子～積み重ね つみ重ねでも またつみかさね～

令和7年10月29日 No. 15 文責：校長 河野 太郎

自己ベストに挑戦（陸上記録会～6年生）



10月21日（金），陸上競技場において第四支会の陸上記録会が行われ，6年生が自分の練習してきた種目にチャレンジしました。予定では前日開催でしたが，天候不順のため一日順延しての実施となりましたが，この日は素晴らしい秋晴れに恵まれ，子どもたちも気持ちよく競技に参加することができました。

実施した種目は，「60Mハードル・100M・800M

（女子）1,000M（男子）・走り幅跳び・走り高跳び・ボール投げ・100×4リレー（男女）」の8種目です。リレーについては，代表の児童が走りました。

6年生は9月中に自分の種目を決めるために，すべての種目で記録を取り，試技を行う中で自分に一番合った種目を決定してきました。その後修学旅行が終わったところから本格的な練習をスタートしました。体育だけでなく放課後の時間も使いながら，練習を重ねた結果，最初の頃よりずっときれいなフォームで試技ができるようになりましたし，記録も向上してきました。本番でも好成績が期待されました。



そして迎えた本番です。どの子も精いっぱい頑張る姿が見られました。「自己ベスト出たよ。」「いい記録だった。」そんな言葉も聞こえてきました。自分の種目で出番が終わった後は応援ですが，スタンドでの応援も素晴らしいかったです。一人一人の名前を呼びながら，大きな声で応援していました。リレーや長距離のトラック種目では特に，スタンドの前を一生懸命走る仲間の姿が見えます。俄然応援も力が入りました。

爽やかな秋晴れでスタートしましたが，昼前になると暑いくらいでしたが，子どもたちは精いっぱい競技することができました。頑張った6年生に拍手を送りたいと思います。

校内読書週間始まる

「〇〇の秋」とはよく言いますが，「読書の秋」もその一つですね。本校の子どもたちは，特に本が大好きで，現在最も貸し出し数の多い子は250冊，全校平均でも100冊近い数字が出ています。これは，夏休みを除いた授業日で考えるとほぼ一日一冊のペースです。

そんな読書好きの子どもたちですが、更に読書への興味を高めてもらうために、図書委員会を中心に読書週間を企画し取組がスタートしました。この取組の目玉は、「貸出冊数5冊・読み聞かせ・大好きな本総選挙・おすすめの本の紹介」の4つです。貸出冊数5冊については、この期間中はいつもより多くの本を借りることが出来るスペシャルな企画です。読み聞かせについては、図書委員と先生が各クラスをまわって読み聞かせを行う取組で、それぞれ担当の人がおすすめの一冊を読み聞かせすることになります。大好きな本総選挙は、文字通り学校にある本の中で好きな本を投票し、ベストテンを出したものです。やはり子どもたちにもブームがあり、その内容は意外なものであったり納得がいくものであったり、なかなか面白い企画になっています。おすすめの本の紹介は、図書委員と職員のおすすめの本について、掲示し紹介する企画です。読書の秋、校内が図書の紹介であふれています。いつでも来校していただき見ることが出来ます。是非ご覧ください。



ドレミファ発表会に向けて



最近朝の会や帰りの会で、元気な歌声が響いてきます。また授業中、音楽室からは大太鼓やピアニカなどの合奏の音も聞こえています。

11月13日(木)は、「ドレミファ発表会」になっています。今は、各学年でその取組を進めているところです。また、各学年の発表もあるのですが、全校での合唱曲もあり子どもたちが音楽に親しむいい機会になっています。

子どもたちが特に頑張っているのは合奏です。普段、音楽の授業ではあまり触れない大太鼓や小太鼓、ビブラフォン(鉄琴)、シロホン(木琴)、マリンバ、タンバリン、トライアングルやカスタネットなどありとあらゆる楽器も使えるので、子どもたちも興味をもって取組を進めています。また、それぞれの発達段階に応じて内容もバラエティーに富んでいます。本番まで半月ほどになりましたが、当日が楽しみです。

ボランティア運動

毎年児童会本部が中心となり行っているボランティア活動がスタートしました。今年度も、アフリカ救援米として米を1合ずつ集める活動や書き損じはがきを集める活動など、子どもたちができる活動が用意されました。

10月28日(火)には、ボランティア活動についての説明が行われました。児童会役員がリモートでボランティアについてのスライドを紹介し、全クラスに配信されました。ボランティアの意味や学校で集めた米や書き損じはがきがどのように役に立っているのかを詳しく説明してくれました。

今後子どもたちを通じて案内があると思いますが、ご家庭でも是非ご協力をお願いします。